



県オリジナル品種「夏祭」は
小輪・多花性のかわいらしい紅花です

人と人との力 地域の力 東北の未来に

村山総合支庁ニュース

—Murasou News— 第179号 平成29年6月号 山形県村山総合支庁



知事のほのぼの訪問「ふるさと寒河江そば工房」



会員の皆さんと語り合う知事

5月15日（月）、吉村知事がふるさと寒河江そば工房の皆さんを訪問しました。ふるさと寒河江そば工房は、全国から寒河江市を訪れる観光客や子ども会、婦人会などの方々にそば打ち体験を指導し地域の活性化を目指す寒河江市教育委員会が認定する愛好団体で、当日はお昼どきとも重なり、打ち立てのそばに舌鼓みを打ちながら、地域に対する熱い思いや他県での活動の様子が語られました。知事からは、「山形のそばがいちばんだと思っている。どんどんPRしておいしさを広めてほしい」と激励のことばがかけられました。



（総務課 621-8106）

そば打ち名人の鈴木俊一郎会長とトロフィーとともに→

陸上自衛隊 第6師団・神町駐屯地創立記念行事の開催



多くの参加者を前に祝辞を述べる吉村知事

4月16日（日）、東根市の神町駐屯地において「陸上自衛隊第6師団創立55周年・神町駐屯地創立61周年記念行事」が開催されました。吉村知事を初め来賓の方々の祝辞の後、1万2千人を超える一般来場者を前に、約1千人の第6師団隊員と装甲車両等による行進が行われました。

会場では、戦車やヘリコプターによる戦闘訓練が披露されたほか、音楽隊によるコンサートや平成28年熊本地震

災害派遣を初め同師団の活動を紹介する写真展などが行われました。

（総務課防災安全室 621-8115）



閲覧行進

山形県知恵袋委員会委員に委嘱状を交付



委嘱状交付式

5月19日（金）、県庁講堂で29年度の山形県知恵袋委員の方々に、吉村知事から委嘱状が交付されました。村山地域からは7名の方に委員をお願いし、経験に裏付けられた知恵や知識を県政に反映するため、今後、地域の課題に対するご意見をいただくこととしております。交付式当日知事からも「あたたかい県政を運営するため、ぜひ、皆さんの知恵

をお貸しください。」と期待の言葉がありました。

【平成29年度山形県知恵袋委員】（村山地区）

- 菊地良子さん（山形市） 立花厚子さん（上山市）
- 三浦照子さん（山形市） 村上弘子さん（大江町）
- 岡崎兼一さん（朝日町） 河合直樹さん（山形市）
- 服部智彦さん（村山市）

（総務課 621-8106）



最後に参加者との記念撮影が行われました

更新を終え農業用水を有効活用！～最上川中流小水力南館発電所～



発電所の視察状況 左：武田理事長

最上川中流土地改良区が管理する農業用水（馬見ヶ崎川導水路）を有効活用する小水力発電「南館発電所」の更新工事が、この度完了し4月から再稼働を始めました。この再稼働に合わせ、吉村知事が4月18日に施設を視察しました。

最上川中流土地改良区では、山形市西部の農地を灌漑するため、馬見ヶ崎川の上流部（山形蔵王IC付近）から取水し、地下管路（延長6.5km）によって同土地改良区の隣にある調整池に送水しています。

その際に生じる水のエネルギー（落差106m、取水量最大毎秒2トン）を活用し昭和61年から発電を行っています。

この売電収益は、土地改良施設の維持管理費等に充てられ、組合員の負担軽減が図られています。また年間最大650万kWh、一般家庭1,800世帯分の年間使用電力相当量を、クリーンエネルギーである小水力発電によって安定的に産み出すことで、地球環境への負荷を低減することに寄与しています。（農村計画課 621-8389）



← 発電所更新の記念碑と説明を受ける吉村知事

悠創の丘「たけの子まつり」について

5月14日（日）、都市公園「悠創の丘」において『第20回たけの子まつり』が開催されました。

このまつりでは、園内で採れた孟宗竹をふんだんに使用した“たけの子汁”約1,000杯が無料でふるまわれ、参加者からは“えぐみが全くなく、今まで食べたたけの子の中で一番おいしい”との話が聞かれました。



たけの子汁がふるまわれました



お父さんと一緒にたけの子掘り体験

また、幼児、小学生を対象とした“たけの子掘り体験”も同時に開催され、背たけほど成長した“たけの子”を収穫した参加者は、ご満悦の表情をみせていました。（都市計画課 621-8221）

県民の森がOPENしました！

4月29日（土）、県民の森（東村山郡山辺町大字畑谷）がオープニングイベントとともに開園し、たくさんの方が春の森林散策などを楽しみました。森林学習展示館周辺では、青空クラフト教室や、丸太切り体験、ミニSL春の大運転会、竹馬・コマ回しなどの昔遊び体験ブースが並び、子ども達で賑わっていました。また、山辺高校生徒が考案した手作りパンの特別販売や、大曾根餅つき保存会によるふるまい餅も大盛況でした。木工クラフトに参加した児童からは「可愛く出来た！お母さんにも見てもらう。」と笑顔を輝かせていました。県民の森では、11月30日まで誰もが楽しめる催しをご用意しています。様々な催しを通して、森林の楽しさと大切さを伝えていきますので、ぜひ遊びに来てください。その他、常設プログラムもありますので、下記森林学習展示館にお問い合わせください。（森林整備課森づくり推進室 621-8156）

【県民の森 イベント紹介】 ※問い合わせ先：県民の森森林学習展示館（電話 023-666-2116）

開催日	イベント・内容	定員	参加費
6月10日（土） 9:00～15:00	大人の遠足 春山歩（はるさんぽ） 新緑の白鷹山に登ろう	大人 20名	1人 1,500円
6月25日（日） 10:00～15:00	森あそび隊森の生き物さがし	親子 20名	2名1組 600円 追加1名につき 300円
7月8日（土） ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	大人の遠足 夏山歩（なつさんぽ） 癒しの森を歩こう	大人 ①15名 ②15名	1人 500円



こいのぼりペンダントをつくりました

～むらやまの若人（わこうど）たち～Vol.51 子どもたちの成長を心のエネルギーにして！

シリーズ

男性保育士 わたなべ かずき いたう ゆうすけ いしかわ しゅうと
渡辺 一輝さん・伊藤 悠介さん・石川 周人さん

山形市内で3人の男性保育士が働く保育園があると聞き訪ねました。園の門をくぐると、園庭で散歩車をゆっくりと押しながら笑顔で挨拶してくれたのは伊藤悠介さん。山形市出身の32才。0歳児を担任しています。子どもが好きで、看護師か保育士か迷った末にこの道を選びました。同じく、子どもを乗せて遊具を回しているのは、開園初の男性保育士、2歳児担任の渡辺一輝さん。山辺町出身の34歳、今年14年目を迎えるベテランです。高校生のとき、姉に子どもが生まれ面倒を見ていて保育士になろうと思いました。2階の広い遊戯室では、年中組の子どもたちが大きな積み木を組み立てて列車ごっこの真っ最中。その中心にいるのは石川周人さん。中山町出身の24歳で4歳児の担任です。人の役に立てればと思い介護士を目指していましたが、高校のとき、ピアノや音楽が好きだったこともあり子どもと接する保育士になろうと決意したといいます。



(左から) 言葉を選びながら思いを語る渡辺さん、石川さん、伊藤さん。

「喜びを感じる瞬間は」という問いに、子どもの笑顔が元気の源であり、子どもの成長が見られること、と口をそろえました。しかし、子どもの命を預かる大変な仕事、怪我がないように全体を見ることや子ども一人一人の気持ちに寄り添うことの難しさを感じながら、自分自身の関わり方を振り返る日々だといいます。周りの先輩保育士に学びながら、子どもたちが毎日楽しみに登園できるよう、笑顔を決めるといいます。彼らが不安なくずっと仕事を続けていけるような環境づくりが求められています。(子ども家庭支援課 627-1153)



「さあ、まわすよ。つかまって！」
渡辺先生に回してもらって遊ぶ園児たち

トピックス 週末は山形で農園ランチ

農園で自ら収穫し、近くの農家レストランで調理してランチに舌鼓。そんな体験を週末に楽しむ「週末は山形で農園ランチ」が今年も始まりました。

3年目を迎える今年は、参加農園や収穫できる作物を拡充して展開しています。今回から参加した農園は村山市の「たも山工房 草木庵」、「村岡商店」、「高橋農園」の3農園。これまで参加いただいている農園を含めると、計11農園で実施中です。

野菜・山菜・果物・川魚等など、今が旬の食材でランチを楽しんでいただけます。初夏のメニューは8月27日(日)まで。詳しくは、村山総合支庁や管内観光施設に置いているチラシをご覧ください。

(観光振興室 621-8444)

お肉はよく焼いて食べましょう！

お肉には、腸管出血性大腸菌（O157など）、カンピロバクターや寄生虫など食中毒の原因となる病原体がよく付着しています。「新鮮だから生でも安全」は間違い！子供や高齢者が重症化、死亡した事例もあります。

バーベキューや焼肉屋ではよく火を通し、生肉をつかんだ箸などで焼けた肉や野菜をとらないでください！

特に、これからの梅雨から夏にかけては細菌が増殖しやすくなります。お肉に限らず、加熱調理、冷蔵保管や手洗いなどにも注意しましょう！

(生活衛生課 627-1187、1254)



インフォメーション

男女共同参画週間のお知らせ



6月23日から29日は、「男女共同参画週間」です。

キャッチフレーズは「男で○、女で○、共同作業で◎。」です。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」

を実現するために、この期間に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみましょう。

(子ども家庭支援課 627-1152)

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」!

違法な薬物を使用すると、自らの体や心を蝕むだけでなく、一度だけなら大丈夫と思って自分意志では止めることができなくなります。

県民、特に若い世代に、薬物乱用の危険性や違法性を認識してもらうことを目的として、薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」ヤング街頭キャンペーンを実施します。

- ・日時：6月24日(土) 午後1時30分～
- ・場所：イオンモール天童
- ・連絡先：保健企画課医薬室 023-627-1248



親子で動物愛護について学んでみませんか?

夏休みに山形動物愛護センターにおいて小・中学生とその保護者を対象に親子動物愛護教室を開催します。

当教室では、生き物の命の大切さやペットの正しい飼い方・ルールについて学びます。

- ・日時：8月3日(木) 午後2時～午後3時
- ・場所：山形動物愛護センター (天童市石鳥居1-3-21)
- ・募集期間：6月1日～7月24日
- ・定員：親子8組
- ・連絡先：生活衛生課 乳肉衛生管理担当 023-627-1187



世界禁煙デー及び禁煙週間のお知らせ

「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までは「禁煙週間」です。受動喫煙(たばこの煙にさらされること)は、さまざまな形で健康に影響を及ぼします。受動喫煙の健康に及ぼす影響を知って、あなたや周りの人たちの健康を守りましょう! 期間中は本庁舎等各ロビーに関連資料を展示しますので禁煙チャレンジしてみましょう。「やまがた受動喫煙防止対策宣言」では、皆様の「受動喫煙防止宣言」を募集中!

(地域健康福祉課 023-627-1183)



匿名

無料

即日

エイズ夜間相談のお知らせ

日本における2015年の新HIV感染者・エイズ患者報告数は1,434人。「ヒトゴト」だと思っていないませんか?

- ・日時：平成29年6月6日(火) 午後1時～午後8時
 - ・場所：村山保健所3階相談室(山形市十日町1-6-6)
 - ・内容：エイズ相談(面接)、HIV迅速血液検査
 - ・その他：事前予約制(電話でお申し込みください)
- 【連絡先】村山保健所 保健企画課 感染症予防担当(電話)023-627-1117

あとかき

さくらんぼの季節到来!

6月17日(土)、18日(日)には、第6回日本一のさくらんぼ祭りが文翔館や七日町大通りを会場に開催されます。ぜひご来場いただき村山の初夏をご堪能ください。

発行元 村山総合支庁総務企画部 総務課総合相談担当
Tel. 023-621-8106
Fax. 023-624-3056

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301001/murayamanews.html>

